



施工実績（解体工事 他）

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
中野 慶太

【企業理念】輝く未来を創るスタートに貢献する

私たちは、解体工事を中心に、土木工事、杭引抜工事、アスベスト撤去工事やダイオキシン除染作業など新築工事が開始されるまでの工事を総合的に携わり、人と自然が共生できる社会づくりをお手伝いしています。持続可能性が謳われるなか、事業を創造、継続することで当社と関わる方々を幸せにし、持続可能な世界の実現に貢献します。また、共に働く仲間たちが「やりがい」「喜び」「楽しみ」を感じ、物事をやり遂げる強さを持つことで、世界で活躍できる人材を育成する組織作りを目指して参ります。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

- ・2035年2月期の売上高100億達成に向けCAGR20.4%程度の成長を目指す
- ・営業利益率を現在の2.8%から10%程度まで引き上げる
- ・持続可能な社会の実現に向けて、最大限貢献できる組織へと成長する

課題

- ・建設業におけるワンストップ体制の構築
- ・飛躍的な成長に向けた新たな事業の柱の創出
- ・解体廃材から再資源化できる新資材の開発
- ・売上拡大に伴う人材確保、労働生産性向上

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- 売上高100億達成のための具体的措置
 - ・中間処理業に進出による、サービスサイクルのワンストップ化を実現
 - ・廃材を再資源化することで他の中間処理施設との差別化
 - ・労働環境の整備と賃上げによる雇用促進

実施体制

- 社内体制
 - ・得意分野のスペシャリスト育成できる体制が整うと共に教育マニュアルの整備と運営を実施
 - ・女性管理職割合15%~20%を目指す
- 社外体制
 - ・同業者へのコンサルティングや海外での解体工事などへの指導が行える体制の構築を目指す

- 本社所在地：大阪府八尾市
- 事業概要：解体工事・一般土木工事・収集運搬業
- 常時使用する従業員数：16名（2025年2月時点）
- 現在の売上高：16億円（2025年2月決算期）
- 法人番号：6122001031725
- Web：<https://www.daiwasangyo.net/>

自由記載（売上高100億円実現に向けた具体的措置）

○具体的措置①：中間処理業に進出による、サービスサイクルのワンストップ化

当社は関連会社である(株)大和産業開発を含め、グループ内で土木・解体・収集運搬など、総合的なサービス展開を実施し、高い付加価値を提供している。

新たに中間処理業を開始し、2次製品の製造も併せて実施することで、解体→中間処理→廃材の再資源化→新築工事で利用、という建設業における持続的なサービスサイクルをワンストップで提供する体制を構築する。

また、2025年度中には弊社の顧客であり、同業者でもある会社とM&Aを行う。M&Aの実施により、中間処理業と2次製品製造における実施体制構築のシナジー効果がより高まり、さらなる工事の営業力と対応力の強化に結び付き、廃材の流入ルートが多角化を図る。

○具体的措置②：多角的な中間処理の実施による競合他社との差別化

単なる中間処理業への進出ではなく、付加価値の高い事業を創出し、競合他社との差別化を図る。具体的には、ALCやミンチ（土壁）といった埋立処理されやすい廃棄物の再資源化にチャレンジし、持続可能な社会の実現に貢献する。

また、産学金（近畿大学・全国建設発生土リサイクル協会）との連携により、革新的な再資源化技術の開発にも取り組み、業界自体の成長を牽引していく。

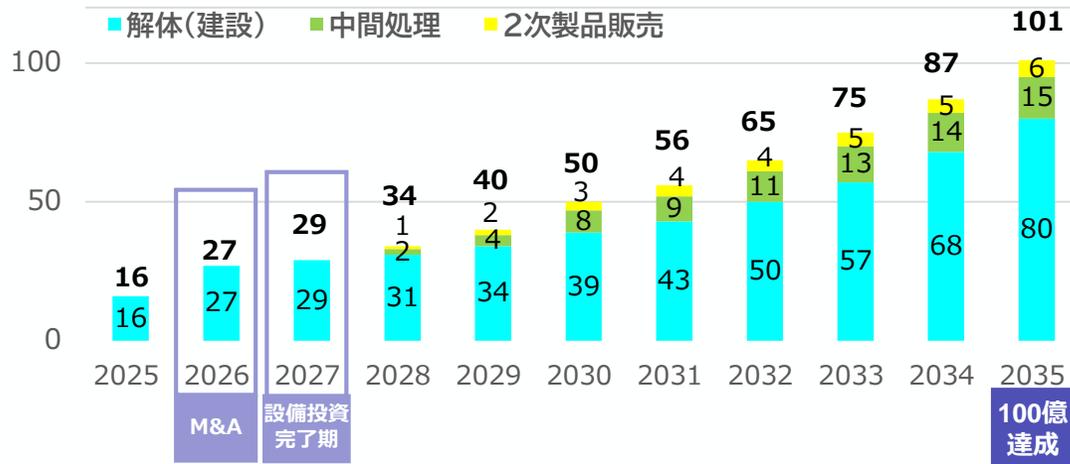
○具体的措置③：労働環境の整備と賃上げによる雇用促進

建設業や中間処理業は昔から3K（きつい、きたない、きけん）のイメージがあり、人材を確保しにくいという課題がある。当社はこれまでも、労働時間の抑制や事務所内のキッズルーム設置などにより、働きやすい環境を構築しているが、10年後のビジョンに向けてより体制を強化していく。

具体的には、中間処理業の進出により、高齢者や女性の働く場所としての受け皿を創出する。現場仕事は夏の暑さや冬の寒さに晒され、体力も必要とされる。また、各地への出張を伴う場合がある。一方、中間処理業は処理場内での作業であり、季節要因による環境の変動がなく、多様な働き方が実現できる。

その他、将来的に、完全週休二日制や退職金制度の導入による待遇改善や、インターンシップ制度による入社後のギャップ解消を図り、優秀な人材の確保を進める。

売上高推移



【社内体制】

■スペシャリストの育成
専門分野に特化した人材の育成により、企業として提供できる付加価値の最大化を図る



■女性管理職の活躍
5年後には10~15%、10年後には15~20%に引き上げ、組織として多様な価値観を創出する

【社外体制】

■Dグループ
・理念やビジョンの発信、共有
・協力会社へのコンサルティング



■協力会社
・全国各地での施工実施
・廃棄物の調達ルート確保